

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかに回復している

福岡県の景気は、生産活動は高水準で推移しているほか、個人消費も底堅く推移しているなど、総じてみると、緩やかに回復しています。

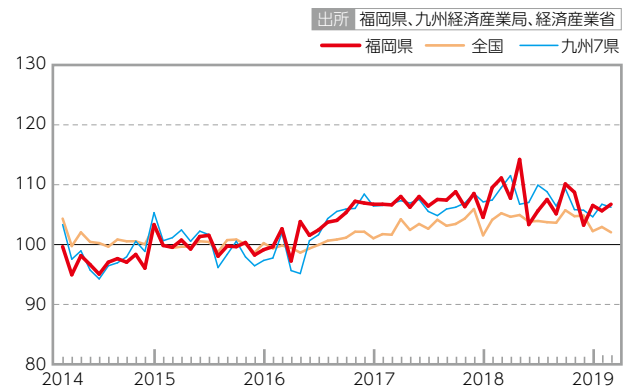
(山田 耀介)

1. 生産活動 | 高水準で推移している

3月の鉱工業生産指数(季節調整値)は、前月比1.0%上昇の106.6となりました。

主要業種では、調味料の生産が減少した「食料品・たばこ工業」や、トランジスタの生産が減少した「電子部品・デバイス工業」が低下したものの、鋼管の生産が増加した「金属製品工業」が上昇するなど、全体としては、高水準で推移しています。

■福岡県の鉱工業生産指数(季節調整値、2015年=100)



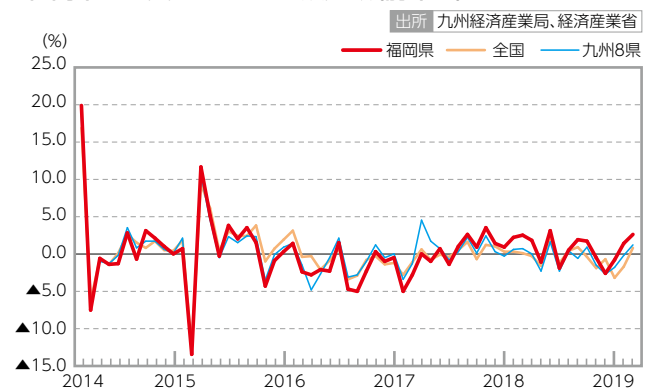
2. 個人消費 | 底堅く推移している

3月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.8%増の約581億円となりました。

商品別では、主力の「衣料品」が前年同月比2.8%減、「飲食料品」が同6.8%増となりました。

新車登録台数は、前年同月比4.7%減の21,504台となりましたが、コンビニエンスストア販売額は、前年同月比2.1%増の約431億円となるなど、全体としては、底堅く推移しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県の新車登録台数(前年比)



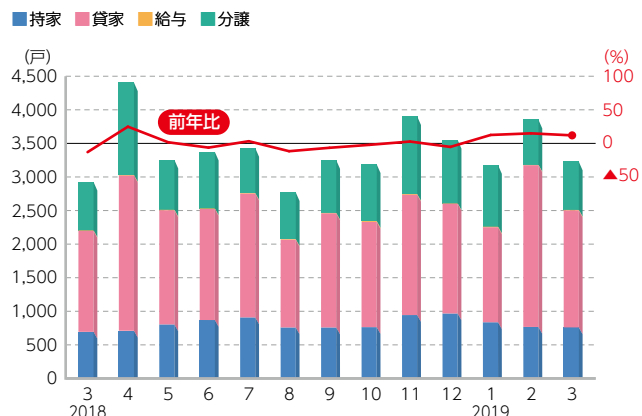
3.住宅建設 | 3ヵ月連続で前年を上回る

3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比10.3%増の3,280戸となりました。

「分譲(マンション)」が前年を下回ったものの、「持家」「貸家」「給与」「分譲(戸建)」が前年を上回り、全体では、3ヵ月連続で前年を上回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



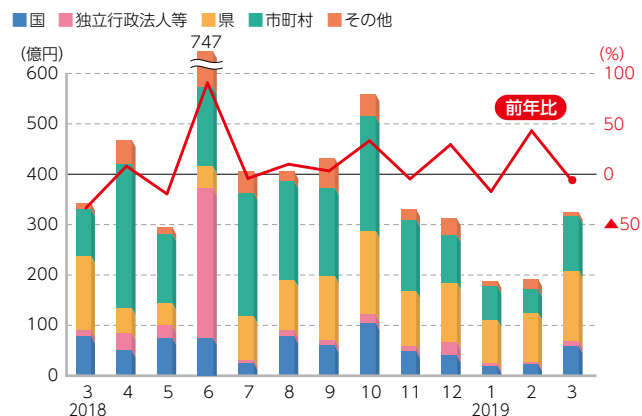
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比0.8%減の857件、請負金額が同4.9%減の約329億円となりました。

発注者別では、宿泊施設建て替えの大型工事があった「市町村」が前年を上回ったものの、「国」「独立行政法人等」「都道府県」「その他公共的団体」が前年を下回り、全体では、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■福岡県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は3ヵ月連続で前年を上回る

3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比5件減の32件、負債総額が同48.9%増の約36億円となりました。

負債額1億円以上の倒産は、「文具卸業」での約11億円の大型倒産をはじめ計7件発生するなど、件数は3ヵ月ぶりに前年を下回ったものの、負債総額は3ヵ月連続で前年を上回りました。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 緩やかな回復基調

熊本県の景気は、生産活動は一部に弱さがみられるものの、高水準で推移しているほか、個人消費も底堅く推移しているなど、総じてみると、緩やかな回復基調にあります。

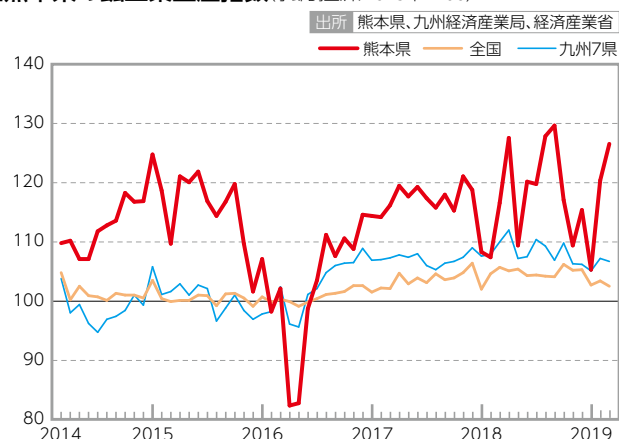
(山田 耀介)

1.生産活動 | 一部に弱さがみられるものの、高水準で推移している

3月の鉱工業生産指数(季節調整値)は、前月比5.2%上昇の126.0となりました。

主要業種では、「化学工業」「汎用・生産用機械工業」が低下したものの、集積回路の製造が増加した「電子部品・デバイス工業」が上昇するなど、全体としては、一部に弱さがみられるものの、高水準で推移しています。

■熊本県の鉱工業生産指数(季節調整値、2015年=100)



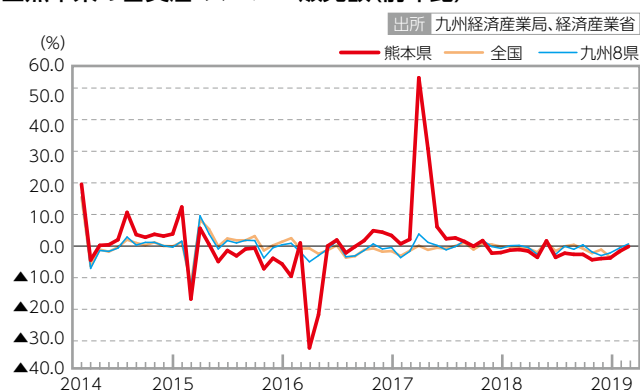
2.個人消費 | 底堅く推移している

3月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.5%増の約137億円となりました。

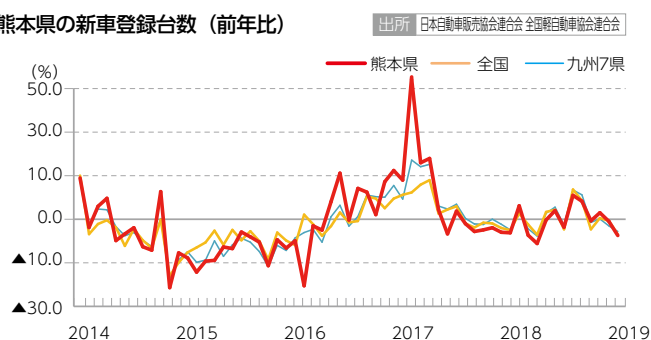
商品別では、主力の「衣料品」が前年同月比0.9%減、「飲食料品」が同0.3%増となりました。

新車登録台数は、前年同月比5.6%減の8,017台、コンビニエンスストア販売額は、前年同月比0.3%減の約139億円と、ともに前年を下回りましたが、全体としては、底堅く推移しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数(前年比)



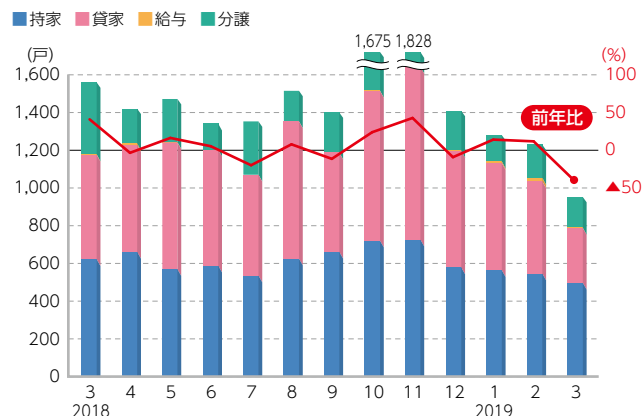
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比39.3%減の958戸となりました。

「分譲(戸建)」が前年を上回ったものの、「持家」「貸家」「給与」「分譲(マンション)」が前年を下回り、全体では、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



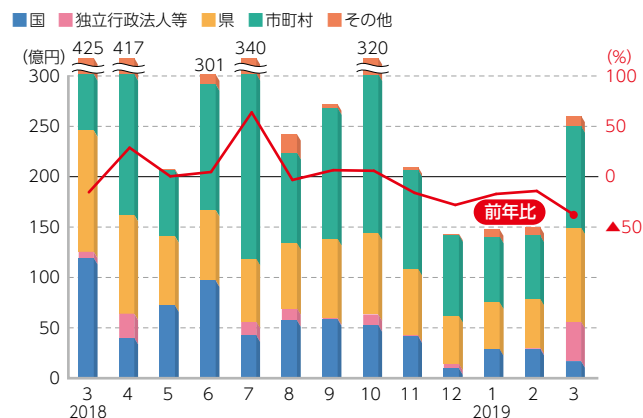
4.公共工事 | 5ヵ月連続で前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比9.6%減の554件、請負金額が同38.3%減の約262億円となりました。

災害復旧工事の受注が徐々に減少しており、発注者別では、公営住宅建設の大型工事があった「独立行政法人等」が前年を上回ったものの、「国」「都道府県」「市町村」「その他公共的団体」が前年を下回り、全体では、5ヵ月連続で前年を下回りました。

■ 熊本県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



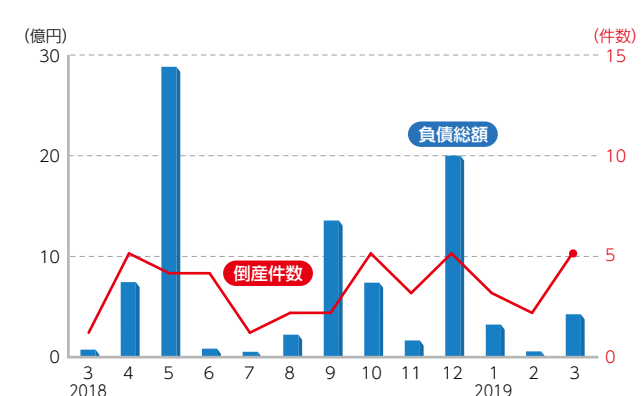
5.企業倒産 | 負債総額は2ヵ月連続で前年を上回る

3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比4件増の5件、負債総額が同472.0%増の約4億円となりました。

負債額1億円以上の倒産は、「魚類輸出入業」での約2億円の倒産が発生するなど、件数、負債総額ともに2ヵ月連続で前年を上回りました。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 一部に弱さがみられるものの、持ち直しの動きがみられる

長崎県の景気は、生産活動は一部に弱さがみられるものの、個人消費は底堅く推移しているなど、総じてみると、一部に弱さがみられるものの、持ち直しの動きがみられます。

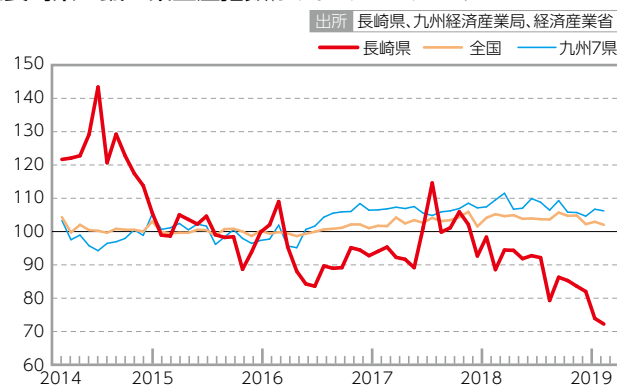
(山田 耀介)

1. 生産活動 | 一部に弱さがみられる

3月の鉱工業生産指数(季節調整値)は、前月比2.3%低下の72.0となりました。

主要業種では、クレーンの生産が増加した「汎用・生産用機械工業」や、調味料の生産が増加した「食料品工業」が上昇したものの、護岸用コンクリートブロックの生産が減少した「窯業・土石製品工業」や、修繕船の生産が減少した「輸送機械工業」が低下したほか、約20%のウエイトを占める「汎用・生産用機械工業」が前年同月比63.5%減(原指数比較)の低水準で推移しているなど、一部に弱さがみられます。

■長崎県の鉱工業生産指数(季節調整値、2015年=100)



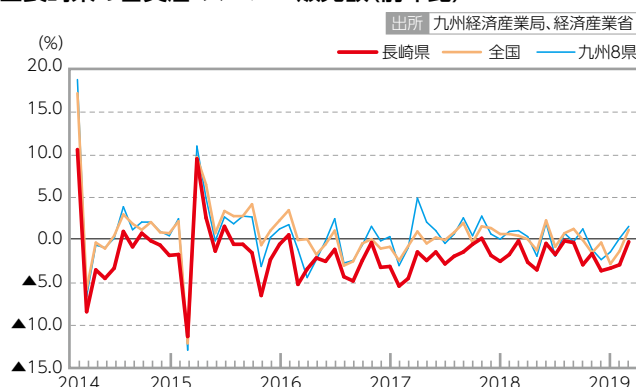
2. 個人消費 | 底堅く推移している

3月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.4%減の約84億円となりました。

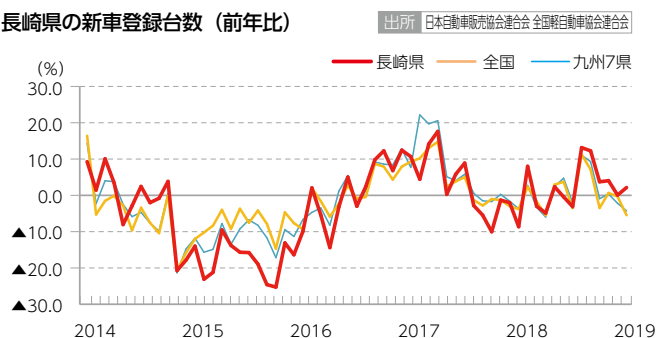
商品別では、主力の「衣料品」が前年同月比2.1%減、「飲食料品」が同2.7%増となりました。

一方で、新車登録台数は、前年同月比2.4%増の5,380台と、6ヵ月連続で前年を上回っており、コンビニエンスストア販売額も、前年同月比0.5%増の約91億円となるなど、全体としては、底堅く推移しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の新車登録台数(前年比)





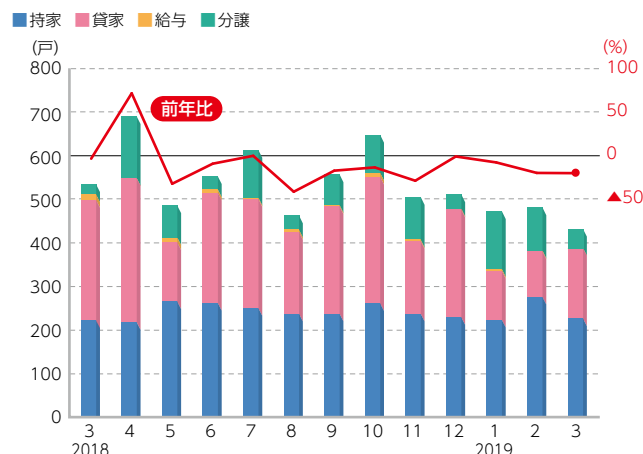
3.住宅建設 | 3ヵ月連続で前年を下回る

3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比18.9%減の439戸となりました。

「持家」「分譲(戸建・マンション)」が前年を上回ったものの、「貸家」「給与」が前年を下回り、全体では、3ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



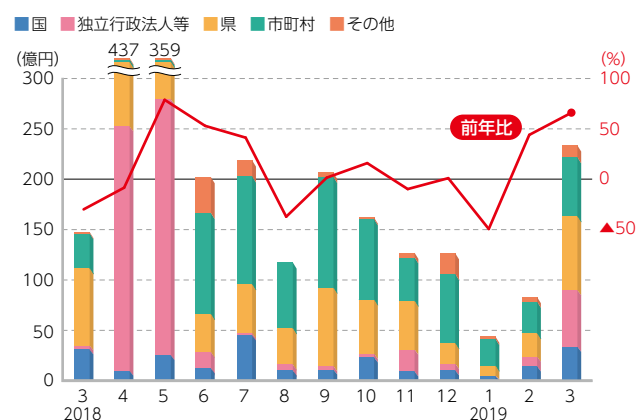
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を上回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比31.4%増の347件、請負金額が同60.3%増の約238億円となりました。

発注者別では、「都道府県」が前年を下回ったものの、トンネル新設の大型工事があった「国」や、新幹線関連の大型工事があった「独立行政法人等」が前年を上回り、全体では、2ヵ月連続で前年を上回りました。

■長崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



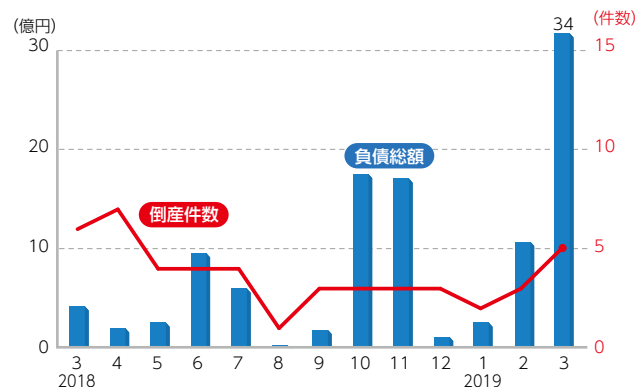
5.企業倒産 | 負債総額は6ヵ月連続で前年を上回る

3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比1件減の5件、負債総額が同719.1%増の約34億円となりました。

負債額1億円以上の倒産は、「不動産管理業」での約30億円の大型倒産をはじめ計2件発生するなど、件数は2ヵ月連続で前年を下回ったものの、負債総額は6ヵ月連続で前年を上回りました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 持ち直しの動きがみられる

佐賀県の景気は、生産活動は持ち直しの動きがみられるほか、個人消費も一部に弱さがみられるものの、底堅く推移しているなど、総じてみると、持ち直しの動きがみられます。

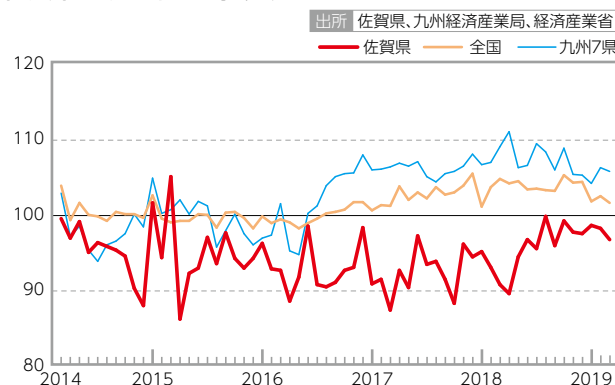
(山田 耀介)

1. 生産活動 | 持ち直しの動きがみられる

3月の鉱工業生産指数(季節調整値)は、前月比1.5%低下の97.0となりました。

主要業種では、「化学工業」「食料品工業」が上昇したものの、「一般機械工業」「輸送機械工業」が低下するなど、指数は前月を下回りましたが、全体としては、持ち直しの動きがみられます。

■佐賀県の鉱工業生産指数(季節調整値、2010年=100、全国・九州は2015年=100)



2. 個人消費 | 一部に弱さがみられるものの、底堅く推移している

3月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比5.6%減の約49億円となりました。

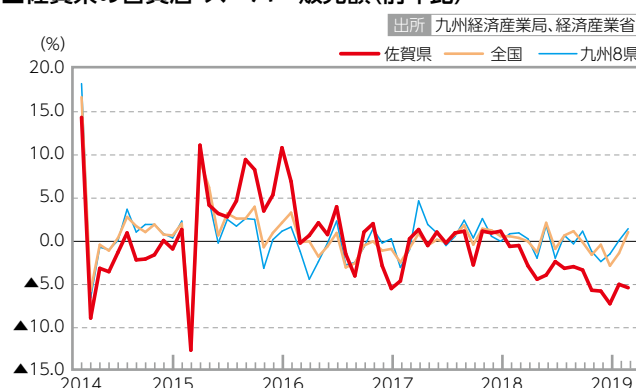
商品別では、主力の「衣料品」が前年同月比3.5%減、「飲食料品」が同6.1%減となりました。

また、新車登録台数も、前年同月比0.7%減の3,825台となりましたが、コンビニエンスストア販売額は、前年同月比1.5%増の約65億円となるなど、全体としては、一部に弱さがみられるものの、底堅く推移しています。

■佐賀県の新車登録台数(前年比)



■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





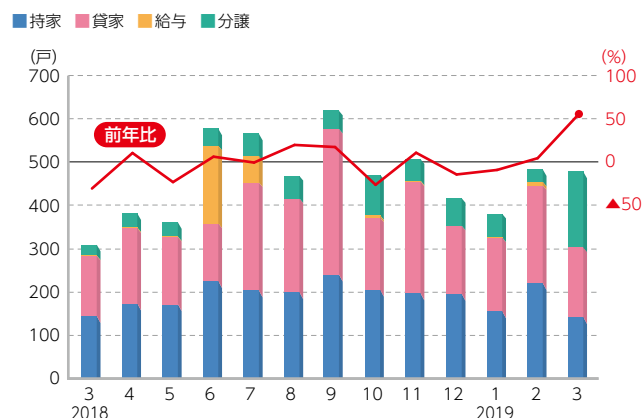
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を上回る

3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比53.8%増の483戸となりました。

「持家」「給与」が前年を下回ったものの、「貸家」「分譲(戸建・マンション)」が前年を上回り、全体では、2ヵ月連続で前年を上回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



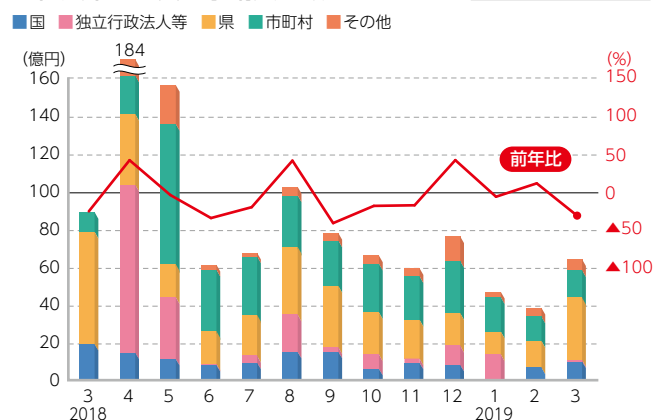
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比4.8%増の238件、請負金額が同27.2%減の約65億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」「市町村」「その他公共的団体」が前年を上回ったものの、「国」「都道府県」が前年を下回り、全体では、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



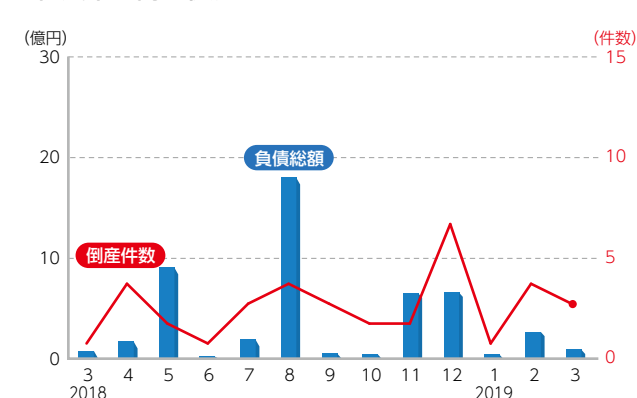
5.企業倒産 | 負債総額は2ヵ月連続で前年を上回る

3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件増の3件、負債総額が同11.9%増の約1億円となりました。

負債額1億円以上の倒産は発生しなかったものの、件数、負債総額ともに2ヵ月連続で前年を上回りました。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 持ち直しの動きがみられる

大分県の景気は、生産活動は持ち直しの動きがみられるほか、個人消費も底堅く推移しているなど、総じてみると、持ち直しの動きがみられます。

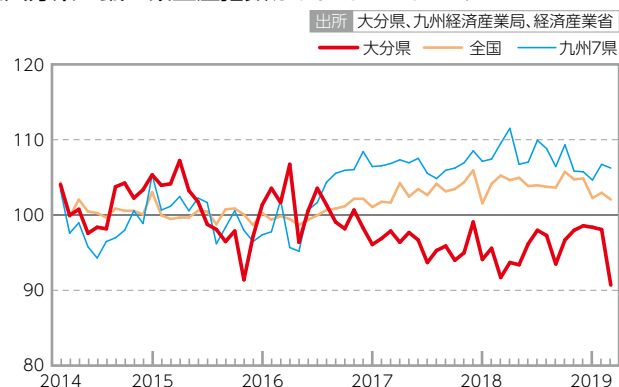
(山田 耀介)

1.生産活動 | 持ち直しの動きがみられる

3月の鉱工業生産指数(季節調整値)は、前月比7.6%低下の90.5となりました。

主要業種では、目立った上昇を示したものはなかったのに対し、「輸送機械工業」「化学・石油製品工業」が低下するなど、指数は前月を下回りましたが、全体としては、持ち直しの動きがみられます。

■大分県の鉱工業生産指数(季節調整値、2015年=100)



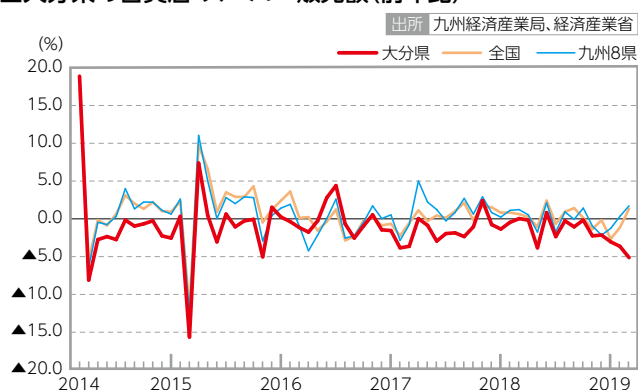
2.個人消費 | 底堅く推移している

3月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比5.5%減の約85億円となりました。

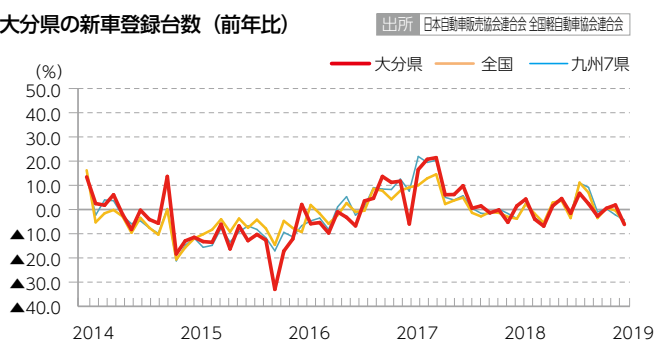
商品別では、主力の「衣料品」が前年同月比7.0%減、「飲食料品」が同2.2%減となりました。

新車登録台数も、前年同月比6.0%減の5,422台となりましたが、コンビニエンスストア販売額は、前年同月比2.2%増の約86億円となるなど、全体としては、底堅く推移しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■大分県の新車登録台数(前年比)





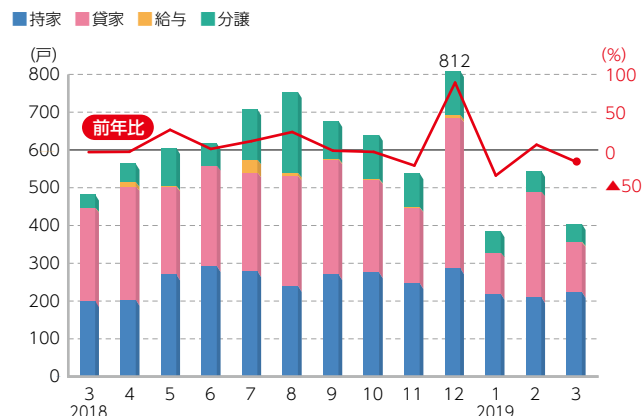
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比16.1%減の411戸となりました。

「持家」「給与」「分譲(戸建)」が前年を上回ったものの、「貸家」が前年を下回り、全体では、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



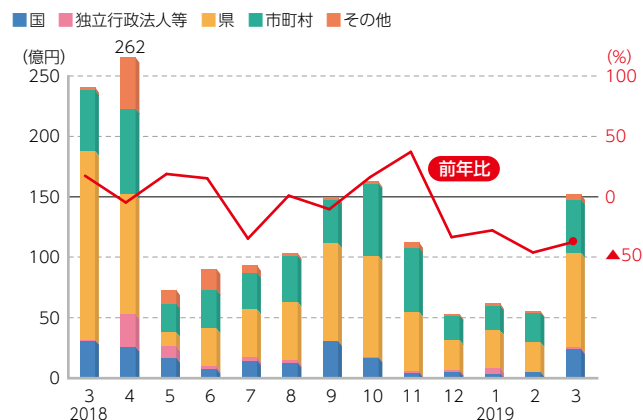
4.公共工事 | 4ヵ月連続で前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比26.9%減の419件、請負金額が同36.5%減の約154億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」「その他公共的団体」が前年を上回ったものの、「国」「都道府県」「市町村」が前年を下回り、全体では、4ヵ月連続で前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



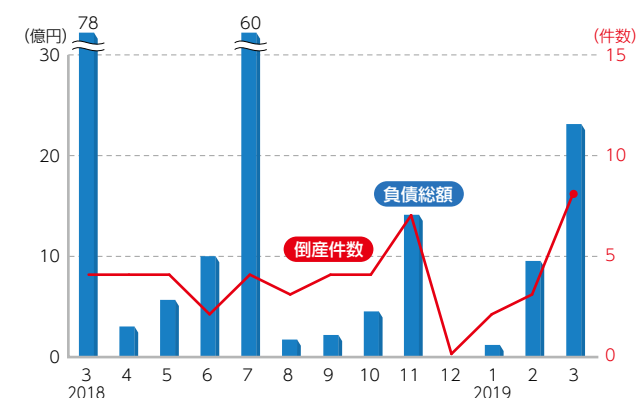
5.企業倒産 | 負債総額は2ヵ月ぶりに前年を下回る

3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比4件増の8件、負債総額が同69.6%減の約24億円となりました。

負債額1億円以上の倒産は、「水産卸売市場業」での約9億円、「カレンダー販売業」での約7億円の倒産をはじめ計4件発生するなど、件数は2ヵ月連続で前年を上回ったものの、負債総額は2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 持ち直しの動きがみられる

宮崎県の景気は、生産活動は横ばい圏内で推移しているほか、個人消費も底堅く推移しているなど、総じてみると、持ち直しの動きがみられます。

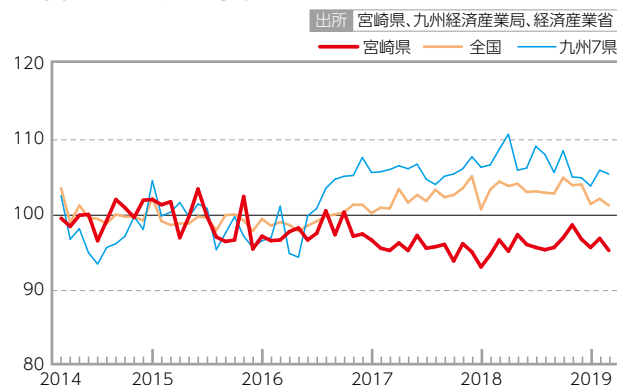
(山田 耀介)

1.生産活動 | 横ばい圏内で推移している

3月の鉱工業生産指数(季節調整値)は、前月比1.6%低下の95.9となりました。

主要業種では、「化学工業」が上昇したものの、「その他工業(印刷・プラスチック・ゴム・その他)」「電子部品・デバイス工業」が低下するなど、指数は前月を下回りましたが、全体としては、横ばい圏内で推移しています。

■宮崎県の鉱工業生産指数(季節調整値、2015年=100)



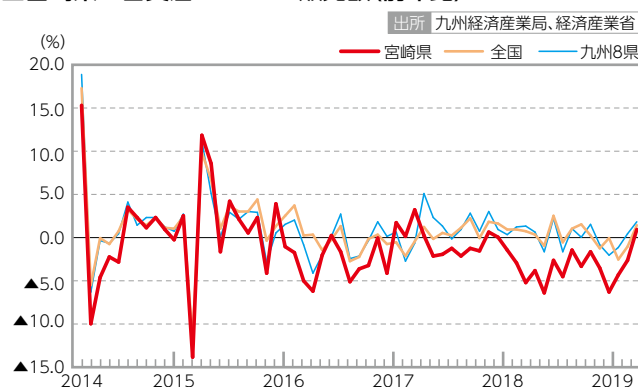
2.個人消費 | 底堅く推移している

3月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.5%増の約56億円となりました。

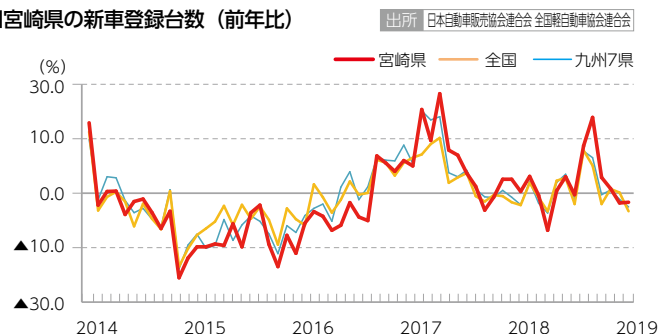
商品別では、主力の「衣料品」が前年同月比4.1%減、「飲食料品」が同0.2%増となりました。

新車登録台数は、前年同月比2.8%減の4,878台となりましたが、コンビニエンスストア販売額は、前年同月比2.7%増の約76億円となるなど、全体としては、底堅く推移しています。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■宮崎県の新車登録台数(前年比)



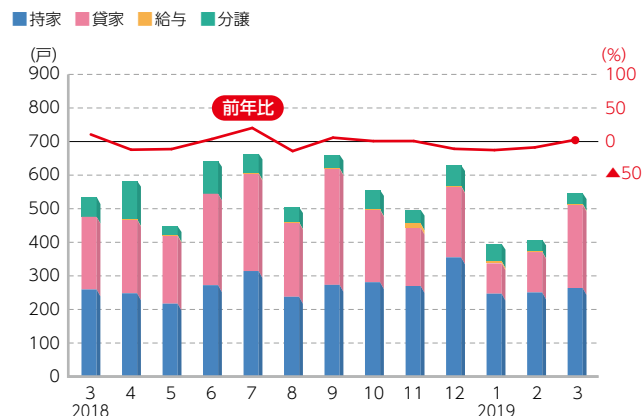
3.住宅建設 | 6ヵ月ぶりに前年を上回る

3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比1.1%増の550戸となりました。

「分譲(戸建)」が前年を下回ったものの、「持家」「貸家」「給与」が前年を上回り、全体では、6ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



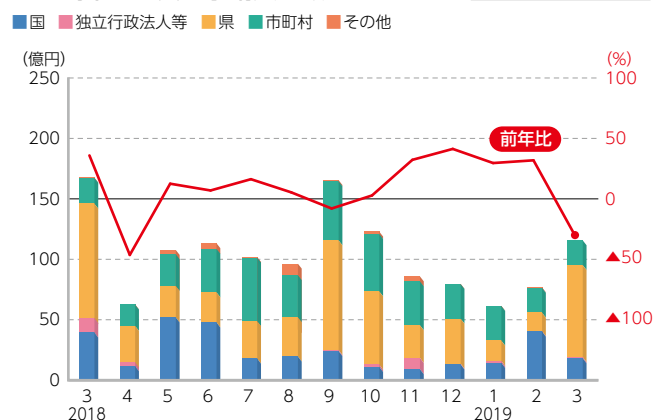
4.公共工事 | 6ヵ月ぶりに前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比6.5%減の420件、請負金額が同30.6%減の約117億円となりました。

「都道府県」発注のトンネル新設の大型工事などが行われるも、全ての発注者において前年を下回り、全体では、6ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



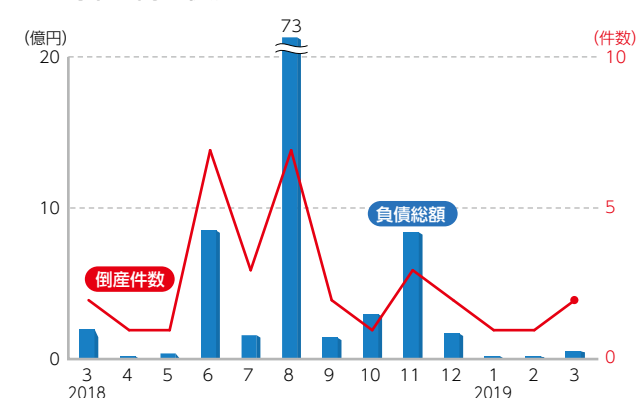
5.企業倒産 | 負債総額は3ヵ月連続で前年を下回る

3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月同数の2件、負債総額が前年同月比74.8%減の約1億円となりました。

負債額1億円以上の倒産は発生せず、件数は2ヵ月連続で前年同月同数、負債総額は3ヵ月連続で前年を下回りました。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 緩やかな回復基調

鹿児島県の景気は、生産活動は一部に弱さがみられるものの、高水準で推移しているほか、個人消費も底堅く推移しているなど、総じてみると、緩やかな回復基調にあります。

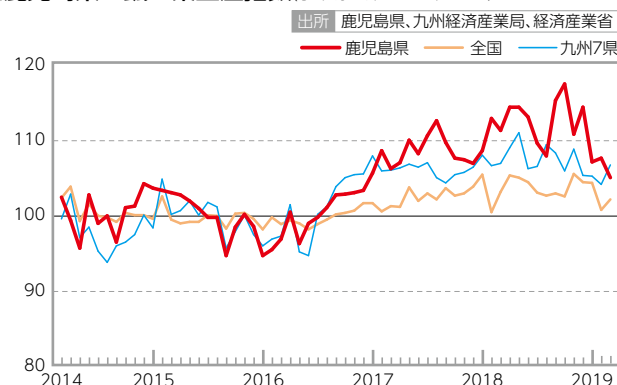
(山田 耀介)

1.生産活動 | 一部に弱さがみられるものの、高水準で推移している

3月の鉱工業生産指数(季節調整値)は、前月比1.4%低下の103.8となりました。

主要業種では、「食料品工業」が上昇したものの、「電子部品・デバイス工業」「電気・情報通信機械工業」が低下するなど、全体としては、一部に弱さがみられるものの、高水準で推移しています。

■鹿児島県の鉱工業生産指数(季節調整値, 2015年=100)



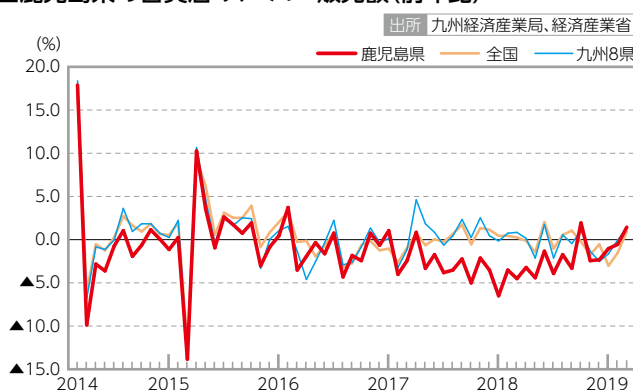
2.個人消費 | 底堅く推移している

3月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.5%増の約120億円となりました。

商品別では、主力の「衣料品」が前年同月比1.3%減、「飲食料品」が前年同月同水準となりました。

新車登録台数は、前年同月比6.0%減の6,447台となりましたが、全体としては、底堅く推移しています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■鹿児島県の新車登録台数(前年比)





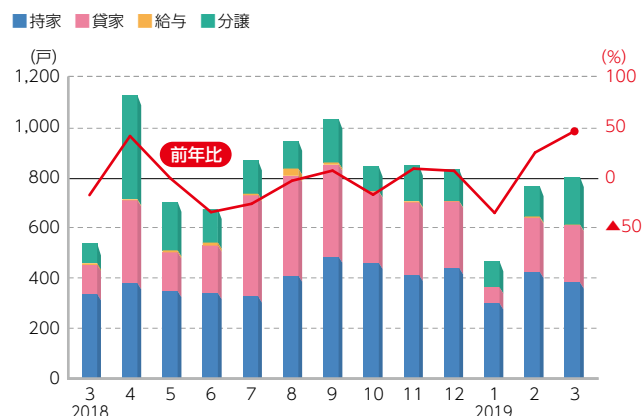
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を上回る

3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比49.1%増の814戸となりました。

「給与」が前年を下回ったものの、「持家」「貸家」「分譲(戸建・マンション)」が前年を上回り、全体では、2ヵ月連続で前年を上回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



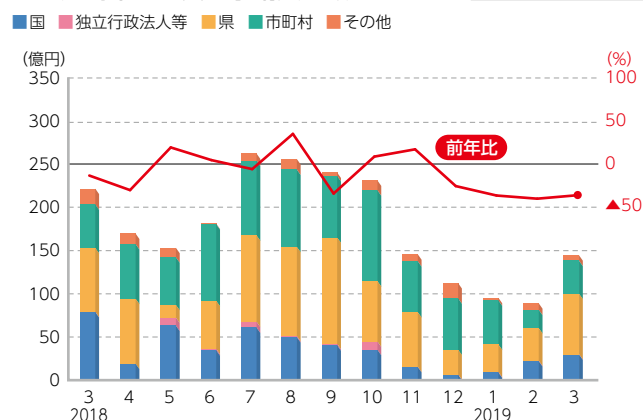
4.公共工事 | 4ヵ月連続で前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比3.7%減の491件、請負金額が同34.2%減の約147億円となりました。

発注者別では、前年と横ばいの「独立行政法人等」を除き、全ての発注者において前年を下回り、全体では、4ヵ月連続で前年を下回りました。

■鹿児島県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は2ヵ月ぶりに前年を上回る

3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件増の8件、負債総額が同170.9%増の約23億円となりました。

負債額1億円以上の倒産は、「延縄漁業」での約9億円、「建築工事業」での約7億円の倒産をはじめ計5件発生するなど、件数、負債総額ともに2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

